

1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域		意見提出機関
(1) 歴史文化資産(過去からの本物)の保全		
(1) 歴史文化資産(過去からの本物)の保全豊かな歴史文化を活かす		兵庫県
(1) 歴史文化資産(過去からの本物)の保全と活用		奈良県
(1) 歴史・文化・自然資産(過去からの本物)の保全・活用		鳥取県
(1) 歴史文化資産(過去からの本物)の保全・継承・創生		京都市
①歴史文化資産そのものを保全する		
①歴史文化資産そのものを保全・活用する		兵庫県
①歴史文化資産そのものを保全する		奈良県
①歴史・文化・自然資産そのものを保全・活用する		鳥取県
①歴史文化資産そのものを保全・継承・創生する		京都市
・ 特別な防災対策を前提とした建築基準法の制限緩和により、町家のような既存不適格の建築物を再建・改築できるようにする。	建築基準法の制限緩和	
・ 特別な防災対策を前提とした建築基準法の制限緩和により、町家のような既存不適格の建築物を再建・改築できるようにする。	建築基準法の制限緩和 既存不適格建造物の改修及び建替えに関する支援、誘導を行う自治体への助成 きめ細かな防火・構造規定の整備	京都市
・ 近畿圏共有で文化資本の保全・活用に充当する財源確保の仕組みを創設する。	まちづくりファンドの創設	
・ 近畿圏共有で文化資本の保全・活用に充当する財源確保の仕組みを創設する。	まちづくりファンドの創設 ナショナルセンターとしての伝統庭園研究センターの創設 文化財保存活用のための財政措置の充実 文化財所有者に係る税負担の軽減	京都市
・ 文化資産を保全だけでなく、積極的に活用(観光客等に開放)することにより、観光資源としていく。	文化財保護法の緩和	大阪府
・ 次世代へ相続するための負担軽減策として新たな制度を設けることにより、町家等の建築物を保全する。	相続税の適性評価	
・ 次世代へ相続するための負担軽減策として新たな制度を設けることや、支援措置を拡充することにより、景観重要建造物である町家等の建築物を保全・継承する。	相続税の適性評価 相続等の際の買取り・仲介制度への支援 修理・修景の助成に対する支援の創設 保全のための買取りや許可をうけることができないために損失を受けた所有者への損失補償を行う地方自治体への財政措置 寄附金増進のための特定公益増進法人の認定 買取りに伴う税制特例の創設 景観整備機構に対する出資等の支援の充実 保全対象の建築物等に係る固定資産税の特例措置の創設 賃貸町家改修促進策の整備(定期借家制度の適用範囲の拡大)	京都市
・ 各都市・地域が、歴史遺産や文化財などの歴史・文化資源や、日本の原風景、特色あるまちなみ、伝統技術を、規制強化・緩和、財政的支援などにより保全する。	近畿圏内に所在する古代都城跡(京都: 恭仁京・長岡京・平安京、奈良: 藤原京・平城京など)の保全に係る土地買収事業や整備活用事業に係る助成	京都府
	景観条例を制定し、文化財との連携や地域の資源を活かした景観形成の推進	京都府
	京都市の新景観政策(50年後、100年後の京都を守り育てるために、各種政策を通じて高さ規制)	京都府
・ 三県(三重、奈良、和歌山県)が貴重な地域資源である世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、紀伊半島が有する自然景観、歴史的資産、文化的景観などを保全しながら誘客や情報提供事業を行う。	世界遺産対策	三重県
・ 町家等の建築物や街並みの保全・再生	建築基準法の制限緩和 財源確保の仕組み 民有財産を保全させる仕組み作り 古民家再生の仕組み作り	兵庫県
・ 芸術文化を身近に親しめる環境づくり	関西元気文化圏構想の推進 繁盛亭の活用 文化ホール等とソフト事業の連携・活用(例: 兵庫県芸術文化センター、陶芸美術館、芸術の館)	兵庫県
・ 自然景観の保全・活用	山陰海岸ジオパーク構想	兵庫県
・ 歴史文化資産として後世に継承すべき文化財、歴史的風土、景観、伝統文化等を保存するために、法令・条例等により開発等の行為を規制する。	文化財保護法、古都保存法等の法律の適用 景観条例等の制定 歴史的風土特別保存地区の区域指定と行為制限	奈良県
・ 地質遺産の保護、研究、教育、観光等の地域振興のためのジオパーク構想の活用。	山陰海岸ジオパーク構想	鳥取県
・ 歴史的風土や町並みを守るため、買入れや維持・修景助成等の財政支援措置を拡充する。	歴史的風土特別保存地区、伝統的建造物群保存地区、歴史的景観保全修景地区・界わい景観整備地区等における財政支援措置の拡充	京都市
・ 建築基準法における裁量拡大や特別措置を講じることで、歴史的な町並みに調和した細街路を保存する。	建築基準法の裁量拡大 細街路指定に伴う道路斜線・道路容積率の非適用・緩和の可能性	京都市
・ 電柱や電線、違法駐輪など、景観を悪化させる要因を取り除く取組に対して制度的・財政的支援を拡充させ、景観を改善させる。	無電柱化の取組に係る要請者負担方式における自治体負担の軽減 裏配線・軒下配線方式の確立 舗装グレードアップの補助対象化 抜本的な無電柱化推進制度の創設 鉄道駅における駐輪場の整備推進 自転車等駐車場整備や撤去自転車保管書整備等に係る財政支援措置等	京都市
・ 圏域全体で有形・無形の歴史文化・資産の保全を行い次世代に継承するとともに、これらを活かした地域づくりを行う。	百舌鳥・古市古墳群保存活用事業	堺市
・ 景観に配慮した建築物等の集積を促進し、美しい街並みを形成し、都市の個性づくりや魅力向上を図る。	景観形成事業	堺市
・ 世界文化遺産の保全に向けた課題解決に対し、圏域を越えた横断的な取り組みを可能とする仕組み・組織等を創設する。		整備局
・ 運河などの資産、既存の観光資源の魅力向上・再生、新たな観光資源の開発を行い周辺地域と一体的な整備を行う。	運河の魅力再発見プロジェクト	整備局
②歴史文化資産を活用する		奈良県
・ 世界遺産をはじめとした歴史文化資産を活かして、歴史文化にふれあい、学び、体験するための施設等を整備・管理するとともに、国内外に情報発信する。	国営平城宮跡歴史公園の整備 平城遷都1300年記念事業の推進	奈良県

※赤字:各構成機関からの意見等

②歴史文化資産が自分たちの財産という市民の意識を高める		
・伝統的工芸品に対する国民の理解を深め、伝統的工芸品が生活用品として、国民に一層浸透するよう国民の産地の交流を促進する。	伝統的工芸品普及啓発事業	経産局
・本物を保全する圏域であるという自覚を持つよう、本物について知ってもらう、体験する機会をつくる。	近畿圏内に所在する古代都城遺跡の普及啓発事業（調査成果展覧会、シンポジウムなどのイベント開催、普及啓発誌の出版など）	京都府
②歴史文化資産が自分たちの財産という市民の意識を高める		
③歴史文化資産が自分たちの財産という市民の意識を高める		
・先人たちが自然と共生しながら育んできた美しい景観を、地域で護り、次の世代へ継承する。	○「重要文化的景観」の選定 ○景観法・風景条例・伝統的建造物群保存地区の活用	兵庫県 奈良県 滋賀県
※「近畿」の住民であるという意識が希薄なのにいきなり言われても無理。（地域の文化財産については、それぞれの地域にとっても自分たちの財産としての意識はあるが）		大阪府
・歴史文化資産を体感、体験する場所、機会等を提供し、住民自らがその歴史的・文化的価値を再認識する。	国営平城宮跡歴史公園の整備 平城遷都1300年記念事業の推進	奈良県
・歴史文化遺産を見つめ直すための、史跡巡り等を実施する。		徳島県
・NPO等とともに歴史文化遺産の清掃作業等を実施する。		徳島県
・都市景観に関する研究・教育機関を歴史都市に設置し、景観に関わる職員や民間技術者を育成する。	都市景観に関する研究・教育機関の設置	京都市
・文化財調査研究ネットワークの構築や、NPOやボランティア等との幅広い連携協力による文化財の保存・活用の促進を図る。		京都市
・文化財の公開・活用を図るためのパイロット事業を実施する。		京都市
③個人に依存している伝統技術を継承する伝統技術やモノ作り技術などの継承		
・一定量の仕事を確保する。		経産局
・伝統的工芸品功労者についての評価を高める。	功労者表彰の実施	経産局
・伝統的工芸品産業の産業の後継者の確保とともに育成を行う。	伝統的工芸品産業支援事業	経産局
・モノ作り技術者についての評価を高める。製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や、伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材などのモノ作り技術の継承・発展を行う。	日本ものづくり日本大賞の実施	経産局
③個人に依存している伝統技術を継承する		
③個人に依存している伝統技術を継承する②伝統技芸を継承する		
④個人に依存している伝統技術を継承するとともに新しい文化を創造する		
③個人に依存している伝統技術を継承し、新たに創生する		
・一定量の仕事を確保する。（※戦略としてはどうでしょうか。書くのなら事業・制度でしょうか。）		滋賀県
・一定量の仕事を確保する。		兵庫県
・一定量の仕事を確保する。		奈良県
・伝統技術の研究・保全のための拠点整備	国立文化財研究所の拡充及び文化庁関西拠点の整備	大阪府
・すぐれた地場産品、工芸技術の継承		兵庫県
・古典芸能等のすぐれた無形文化の継承		兵庫県
・子どもの時からの本物のものづくりや芸術文化の体験・学習機会の充実		兵庫県
・産学官が連携して、伝統技術の伝達、修得、活用等の仕組みづくりを行う。		奈良県
・伝統技術の希少性や独創性などを国内外に情報発信し、圏域レベルでの技術保存・継承を図る。		奈良県
・若者が伝統技術の職に就きやすくする施策を導入する。		徳島県
・伝統産業技術・技法の後継者への継承や、記録保存のための財政的支援を行う。	デジタル技術の活用による記録保存の支援	京都市
・事業の創出、新たな伝統産業製品等の開発など、伝統産業に携わる事業者の創造的活動を支援する。		京都市
④文化首都を目指す		
・国立の文化施設を関西に集積することにより、文化芸術関連機関や施設を充実させる。	国立京都伝統芸能文化センターの整備 国立京都歴史博物館の整備	京都市
・歴史都市が有する歴史遺産や文化財等の歴史・文化資源や、文化芸術、景観や特色ある町並み等を、国内外に発信する。		京都市
④各地域が誇りとする文化芸術を継承・発展・創造する		
・強化・育成を目指す高校文化系クラブの指定を行い、家元や保存会等による専門的な指導を受ける。	文化の力をはぐむ「京育」推進事業	京都府
・強化・育成指定校の高校生による地域の小・中学生への文化の継承を		京都府
・各種イベント等の共同開催、連携協力を行う。	源氏物語千年紀事業	京都府
④近代産業遺産の保存		
・幕末から戦前にかけて日本の近代化を支えた建築物・土木構造物などの産業遺産を保存する。	産業遺産の保存制度の確立	神戸市
④観光資源の活用による地域の特性を生かした魅力ある観光地を形成する		
(2)新たな本物の創造		
(2)新たな本物文化・産業の創造（※「新たな本物」はおかしい）		
①パッケージ化による相乗効果を産み出す		
①地域資源のパッケージ化による相乗効果を産み出す（※何のパッケージが明確化）		大阪府
①パッケージ化による相乗効果を産み出す地域資源の発掘と住民と一体になった魅力ある地域づくり		兵庫県
④パッケージ化による相乗効果を産み出す		
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。		
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。	日本風景街道	三重県
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。	・「地域ブランド創造活動推進事業」による地域ブランド創造に向けた取組み支援	福井県
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。	○滋賀県版「経済振興特区」制度（びわ湖・里山観光振興特区、国際陶芸産業都市特区）	滋賀県
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。（※「パッケージ化」の意味、内容、効果がよく分からない。「質にこだわった」地域づくりとは具体的にどういうことを意味するのか不明。言葉が踊っているが、何をするのかさっぱりわからない。）	・水都大阪の再生 ・歴史街道推進会議	大阪府
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりや新産業の育成などを行う。		京都市
・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。		大阪市

・産業・くらし・まちづくり・芸術などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった 地域の特産品等地域ブランド 作りを行う。	地域資源活用プログラム 地域団体商標制度等	経産局
・産業・くらし・まちづくり・芸術・ スポーツ などにおける地域固有の資源を核にして、これらをパッケージ化することにより、地域が一体となり質にこだわった地域づくりを行う。	文化観光拠点創出事業 サッカーナショナルトレーニングセンター整備事業 芸術文化振興事業 文化芸術ホールの整備事業 地域資源活用プログラム	堺市
・地域資源を活用した創意ある取組を核として地域資源の価値向上(ブランド化など)を図り、新商品等の開発から販路開拓まで パッケージ として総合的な支援を展開する。	地域資源活用プログラム	経産局
①創造的な人材をつくる		大阪市
・創造的な人材が育ち活躍する環境を造る。	・創作活動・練習・発表の場の充実など、創造活動のサポート ・オーディション・コンクール・表彰など人材の評価の場づくり	大阪市
・本物に触れ相互に交流し、競い合う仕組みをつくる	・市民が気軽に身近に芸術文化に触れる機会をつくる ・美術館・博物館の運営統合や公民の文化施設の連携 ・大学等間の相互連携による知識習得、大学・民間の交流拠点の活用	大阪市
・人材を売り出し、ビジネス化する	・創造的な活動を発掘し、売り出せるノウハウを持つ人材(コーディネータ、プロデューサ)を育成・支援。人材育成に必要なファンド形成の仕組み	大阪市
・子供たちの創造性を高める	・家庭・地域と協働して、幼児期から学校教育まで心身の創造性を高める機会を提供する ・一流の人材や作品、実物に触れる機会や創作の現場を体験する機会を通じて、子供たちの科学・歴史・芸術などへの理解と基礎を築く。	大阪市
②創造的な人材を確保する		
②創造的な人材を確保する関西ならではの新たなコンテンツを産み出す		兵庫県
②創造的な人材を確保する		大阪市
・小さい頃から、質にこだわった本物のものづくりを体験・学習できる機会を設ける。		
・小さい頃から、質にこだわった本物のものづくりや 芸術 を体験・学習できる機会を設ける。	○滋賀県立陶芸の森、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、等	滋賀県
・小さい頃から、質にこだわった本物のものづくりを体験・学習できる 教育の場 機会を設ける。(※「質にこだわった」とは、どういう意味か分からない?「本物のものづくり」とは何か?文脈からは東大阪地域などのものづくり基盤技術は該当しないと見えるが、それらは「本物のものづくり」ではないのか?)		大阪府
・ 小さい頃から、質にこだわった本物のものづくりを体験・学習できる機会を設ける。		兵庫県
・ 小さい頃から、質にこだわった本物のものづくりを体験・学習できる機会を設ける。		大阪市
・小さい頃から、質にこだわった本物のものづくりやそれを支える伝統技術・科学技術等を体験・学習できる機会を設ける。	理系志向増進事業 知的財産教育支援事業等	経産局
・大学・研究機関の研究活動の活性化。世界的な研究拠点の形成	バイオ、ロボット、防災、日本文化等の世界的な研究拠点機能の形成	大阪府
・内外との交流の拡大。留学生・研究者の交流。多様な価値観を認める社会の構築	・外国人サポーター1,000人育成プロジェクト	大阪府
・ファッション、食文化等関西からの新たな生活文化の創造	神戸ファッション、京料理…	兵庫県
・アニメーション等クール関西の発信	手塚治虫記念館、京都国際マンガミュージアム	兵庫県
・児童生徒が身近に芸術文化に触れる機会を充実させる。		徳島県
・伝統工芸品の産地組合等と連携し、伝統産業を受け継ぐ職人等を講師として、生徒が伝統・文化を体験する。	京の子ども伝統・文化体験事業	京都府
・工業高校と地域産業界が連携(協働)して、中小企業の将来を担う若手ものづくり人材の育成を図る。	工業高校実践教育導入事業	経産局
②住民の誇りとなる地域をつくる		大阪市
・緑の保全、公園ひろばづくり、知己の歴史文化の再発見、文化活動の振興など、地域で活動する人の知恵を生かしたまちづくりの促進		大阪市
・建物・施設等の保全・転用、個性的な住居環境の活用、地産・特産品の活用など、わがまちの誇りにつながる地域シンボル造り		大阪市
③本物から新技術・新産業を創出する		経産局
・地域に存在する資源を活用した、新製品の開発を目指す実用化技術の研究開発支援を通じて、新たな需要を開拓し、地域の新産業・新事業の創出に貢献する。	地域資源活用型研究開発事業	経産局
④文化産業を振興する		経産局
・デジタルコンテンツの国際共同制作を促すイベントを開催する。	クリエイティブ・インダストリー・ショーケース・イン関西	経産局
・国際英語債受賞作品の上映機会増大を通じた映画人材を育成する。		経産局
・食産業・食文化を担う人材を育成する大学院を設置する。		経産局
④観光資源の活用による地域の特性を生かした魅力ある観光地を形成する		運輸局
(3) 本物の情報発信		
(3) 本物を味わえる圏域づくりの情報発信【修正理由】情報発信以外の記載がある。		京都府
(3) 近畿の魅力本物の情報発信(※本物を使いすぎるため)		大阪府
(3) 本物の情報発信と観光の振興		京都市
(3) 本物の情報発信歴史文化を活かした観光先進圏域の形成		神戸市
①情報発信力を強化する		
・近畿圏全体の共同プロモーション組織を設置する。		
・近畿圏全体の共同プロモーション組織を設置する。	○関西広域機構の活用	滋賀県
・近畿圏全体の共同プロモーション組織を設置する。(※海外プロモーションはKUにおいて海外プロモーションセンターを整備し、情報発信している。今後もこれらの活動の充実をはかればよい。)	KUの活性化	大阪府
・国内外の主要な拠点に、常時近畿の情報を流す仕組みを構築する。		
・国内外の主要な拠点に、常時近畿の情報を流す仕組みを構築する。(※海外プロモーションはKUにおいて海外プロモーションセンターを整備し、情報発信している。今後もこれらの活動の充実をはかればよい。)	KUの活性化(既存施策の充実)	大阪府
・アジアの主要都市に、近畿圏のプロモーションの拠点を整備する。		
・アジアの主要都市に、近畿圏のプロモーションの拠点を整備する。(※海外プロモーションはKUにおいて海外プロモーションセンターを整備し、情報発信している。今後もこれらの活動の充実をはかればよい。)	KUの活性化(既存施策の充実)	大阪府
・伝統芸能の圏域外、海外公演を開催することにより文化の情報発信を行		徳島県

・映像製作プロジェクトを誘致することで、映像を通じて街が国内外にPRされることによる観光集客力の強化を図る。		神戸市
②圏域内の回遊性を高める		
②圏域内の回遊性を高める本物を体感するツーリズムを展開する		兵庫県
②圏域内の回遊性を高める		奈良県
②圏域内外の回遊性を高める		神戸市
・近畿圏各観光地の季節や関心事にあわせた多彩な観光情報をいつでも入手できる情報提供体制を構築する。		
・近畿圏各観光地の季節や関心事にあわせた多彩な観光情報をいつでも入手できる情報提供体制を構築する。	・「ビジット”ふくい”推進計画」による魅力ある観光地づくりの推進および観光誘客の促進	福井県
・近畿圏各観光地の季節や関心事にあわせた多彩な観光情報をいつでも入手できる情報提供体制を構築する。	○関西広域機構の活用	滋賀県
・近畿圏各観光地の季節や関心事にあわせた多彩な観光情報をいつでも入手できる情報提供体制を構築する。→②ではなく、①であるとする。		京都府
・近畿圏各観光地の季節や関心事にあわせた多彩な観光情報をいつでも入手できる情報提供体制を構築する。→(4)②へ		奈良県
・公共交通機関などで使用できるアジア地域と連携した共通ICカードシステムを構築する。		
・公共交通機関などで使用できる圏域内でのアジア地域と連携した共通ICカードシステムを構築する。【修正理由】アジア地域と連携した共通ICカードシステムは標題の「圏域内の回遊性を高める」施策ではない。		京都府
・全国の公共交通機関などで使用できるアジア地域と連携した共通ICカードシステムを構築する。(※まず国内を整備すべきであり、アジア展開はその次と考える)		大阪府
・公共交通機関などで使用できるアジア地域と連携した共通ICカードシステムを構築する。→(4)①へ		奈良県
・観光ルート開発及び公共交通機関などの交通ネットワークを整備する。	JR奈良線の阪神方面への直通化による大環状線構想、京都縦貫自動車道・鳥取豊岡宮津自動車道・新名神高速道路全線の整備新名神高速道路、第二京阪道路、京都高速道路、京都縦貫自動車道、鳥取豊岡宮津自動車道など高速道路ネットワークの整備	京都府
・関西府県が連携した国内外への観光情報の発信、観光プロモーションの推進を強化する。	KUのHP充実、プロモーションの実施、VJC連携事業の実施について取組中	京都府
・観光情報データベースや観光に関する自動翻訳システムを携帯端末で利用できる観光ナビゲーションシステムの構築(アクションプラン策定中)	観光ナビゲーションシステムの構築	京都府
・何度でも訪れたい「おもてなし」を充実する		兵庫県
・圏域内外が連携する基盤をつくる	交通基盤整備、広域観光ネットワーク	兵庫県
・日本海沿岸に連続する観光資源を結ぶ広域の周遊環境の整備と、圏域内からの交通アクセスの充実を図り、圏域の一体化を目指す。	鳥取豊岡宮津自動車道・余部鉄橋架け替え・北条湯原道路・中国横断道姫路鳥取線整備事業	鳥取県
・歴史的水上ルートを活用し、舟運を復活させる。		整備局
③他圏域との連携を強める		
③他圏域との連携を強める		兵庫県
③他圏域との連携を強める→(4)①へ		奈良県
③他圏域との連携を強める※2(2)に一元化する。		神戸市
③他圏域との連携交流を強める		整備局
・交通ネットワークの充実、観光ルートの情報や地域情報などの提供、宿泊施設の充実	・北陸新幹線の整備促進 ・舞鶴若狭自動車道の整備促進 ・中部縦貫自動車道の整備促進 ・国道27号の整備促進	福井県
・各種イベント等の共同開催、連携協力を行う。	源氏物語千年紀事業	京都府
・中国圏の隣接地域と連携した日本海沿岸地域の広域観光ルートの開発や情報発信等を推進する。(兵庫・京都・鳥取3府県で検討中)	広域観光ルートの開発、情報発信	京都府
・日本海沿岸に連続する天橋立から山陰海岸、鳥取砂丘、石見銀山に至る広域観光ルートの周遊環境の整備と情報発信	・鳥取豊岡宮津自動車道・山陰道・余部鉄橋架け替え・北条湯原道路・中国横断道姫路鳥取線整備事業	鳥取県
・環日本海対岸諸国からの観光のゲートウェイとして、日本海側の地方空港、共用基地の整備を行い利便性向上を目指す環日本海ゲートウェイ構想。	・米子空港滑走路2, 500メートル化	鳥取県
・アジア各国の観光客に合った旅行商品開発、広告宣伝等を圏域府県・近隣県と共同で実施し、一層の誘客促進を図る。	インバウンド連携事業	岡山県
・共通テーマによる他圏域を含めた観光ルートの構築を図る。		徳島県
・周遊切符の発行等を実施する。		徳島県
・インバウンド観光時代における瀬戸内の魅力情報を他圏域と連携して発信し、PRする仕組みを構築する。	瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会	整備局
・瀬戸内海クルーズなどにより、他圏域と連携し交流人口を増やす拠点を整備する。	みなとオアシス	整備局
・圏域内外の地域資源を有機的に結びつけたテーマ性・ストーリー性のある広域観光ルートの設定	歴史街道動推進協議会による歴史街道構想の推進	三重県
・他圏域と連携し、これらとまたがる海域についても魅力ある観光地として形成するための環境づくりを推進する	・瀬戸内しまなみ街道 ・日本海菱垣回船ツアー(私案)	運輸局
④住民ひとりひとりが「おもてなしの心」を持つ		
④住民ひとりひとりが「おもてなしの心」を持つ(※事業や制度の設定が困難と思われるので削除してはどうか)		滋賀県
④住民ひとりひとりが「おもてなしの心」を持つ		兵庫県
・住民ひとりひとりがガイドになれる観光検定の実施を推進する。		徳島県
・住民に対して、おもてなし講座等を実施し、おもてなしの心を高める。		徳島県
・人々が集い、訪れ、魅力あふれる観光交流都市として発展していくために、美しいまちづくりのための市民の活動を積極的に支援する。		神戸市
・観光資源の充実とネットワーク強化により、集客力を高め、滞在型観光を振興する。	滞在型観光の振興	神戸市
⑤観光戦略を構築し展開する		運輸局
・平成遷都1300年事業等各種大規模イベントが開催されることを契機として、関西が有する歴史的・文化的資産や豊富な人材、豊かな自然を背景に、関西における文化的・国際的観光戦略を構築し展開する。		運輸局
⑥関西の魅力を気軽に享受できる環境作りを行う		運輸局
・各自治体が連携し、観光ルート情報・地域情報の発信や観光メニューの提示等を行う。	観光立国推進基本計画	運輸局
・アジア富裕層による旅行、世界遺産を巡る長期滞在型旅行等多様な観光需要に対応した宿泊施設、食事施設、案内施設等の整備改良を促進する。	観光立国推進基本計画	運輸局
・交通ネットワークの接続性の改善、他圏域・海外との連携も視野に入れた共通ICカードシステム構築の推進、交通施設におけるユニバーサルデザインの導入促進など観光拠点間の回遊性向上を図る	観光立国推進基本計画	運輸局
⑦外国人旅行者を積極的に誘致する		運輸局

・各種イベント、現地プロモーション、国内外に設けた情報発信拠点からの情報発信等を通じて、海外やビジネス目的で訪日した外国人に対して関西の観光魅力を積極的にアピールする	観光立国推進基本計画、ビジット・ジャパン・キャンペーン	運輸局
・ビジットジャパン案内所等外国人旅行者向け観光案内施設の充実、交通・観光施設における外国人対応ユニバーサルデザイン(多言語案内標識、駅ナンバリング)の導入など、外国人旅行者が安心して観光できる環境を実現する	観光立国推進基本計画、ビジット・ジャパン・キャンペーン	運輸局
(4) 歴史文化資産を活用した国際的な広域観光圏の形成		奈良県
①国際競争力のある広域的な観光圏を整備する		奈良県
・既存の広域観光ルート(歴史街道など)の魅力を再発見し、地域回遊型の地域観光圏をネットワーク化した広域観光ルートを開発する。		奈良県
・公共交通機関などで使用できるアジア地域と連携した共通ICカードシステムを構築する。		奈良県
・隣接する圏域(北陸圏、中部圏、中国圏、四国圏)との連携を強め、日本の文化の中心地としての魅力を高め、国際競争力のある重層的な観光地を形成する。		奈良県
②広域観光情報を国内外に積極的に発信する。		奈良県
・近畿圏各観光地の季節や関心事にあわせた多彩な観光情報をいつでも入手できる情報提供体制を構築する。		奈良県
⑤国際観光圏域を目指す		京都市
・国として外国人観光客誘致に関して重点的・集中的に施策を実施する特定地域を設定し、観光基本戦略を策定する。		京都市
・大学や観光関連産業との連携を強化させることにより、観光人材育成の制度を充実させる。	観光関連学部・大学の設立支援・促進	京都市
・観光案内機能の充実や観光情報の発信により、観光客受け入れ環境を整備する。	観光案内標識の整備 両替やATMの利便向上	京都市
・最新の観光振興モデルの実施や、伝統文化の積極的な発信や体験機会の提供等、関西の強みを活かした観光振興を行う。	体験型・着地型観光プログラムの造成 民間活力の観光振興への導入 観光統計の整備 交通需要管理と連携した観光振興 観光関連産業の競争力強化 花街文化の情報発信 茶道等の伝統文化学習プログラムの提供	京都市

※赤字:各構成機関からの意見等